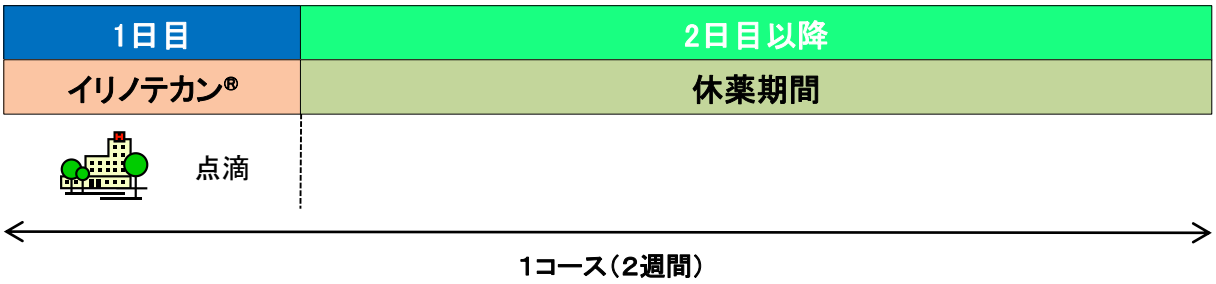
イリノテカンによる治療を受けられる方へ

投与スケジュール



2週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。
※　個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

治療当日～数日	●下痢（早発性）　●吐き気・嘔吐　●食欲不振
治療数日～数週間	●下痢（遅発性）　●口内炎 ●白血球減少　●血小板減少
数週間～数か月	●貧血　●脱毛　●間質性肺炎

◇下痢

イリノテカンの副作用による下痢には、投与後24時間以内に現れる『早発性』の下痢と、数日～2週間後に現れてくる『遅発性』の下痢の2種類があります。
1日4回以上の排便や水様便がみられた場合はすぐに受診してください。
下痢がある場合は乳酸菌食品の摂取を控えるようにしましょう。
水分をこまめに摂り、温かくして安静に過ごしましょう。

◇吐き気・嘔吐、食欲不振

なるべく水分を摂るようにし、消化の良いものや食べたいものを少量ずつ食べるようにしましょう。

◇口内炎：口の中が痛い、しみる、味がおかしい

歯磨き、うがいなどで口の中の乾燥を防ぎ、清潔に保ちましょう。また、極端に熱いもの、固いもの、辛い、酸っぱいなどの刺激が強いものは避けましょう。

◇脱毛

シャンプーは刺激の少ないものを使用したり、ブラッシングの回数を減らして髪に刺激をあたえないようにしましょう。
治療終了後3～6か月後には再び生えてきます。

◇白血球減少：発熱、寒気、咳、のどの痛み、頭痛

38℃以上の発熱がみられた場合はすぐに受診してください。
外出時はマスクを着用し、人ごみを避けましょう。
手洗い、うがいをこまめにしましょう。

◇血小板減少：血が出やすい、アザができる

血が止まりにくくなるため、ケガや転倒、打撲には十分注意しましょう。また鼻かみや歯磨きは優しく行うようにしましょう。

◇ 貧血：めまい・息切れ・倦怠感

赤血球が減少すると、めまいや立ちくらみを起こすことがあります。
急激な動作は控え、疲れを感じたらあまり無理をせず、こまめに休むようにしましょう。

◇間質性肺炎

息切れ、空咳、発熱などの症状が現れた場合には、すぐに受診してください。

文責：岐阜市民病院薬剤部　TEL: 058-251-1101